

## 「みんなひとつべ！ふれあいなんさつ」～100の笑顔プロジェクト～

南薩少年自然の家

### 100の笑顔でみんなを笑顔に！

支援を要する児童生徒や不登校傾向にある児童生徒とその家族を対象に、主催事業「みんなひとつべ！ふれあいなんさつ」を2回シリーズで開催しました。

#### ひとつべ1 「藍染めオリジナルTシャツ制作」 ～「心の居場所づくり」～



#### 【レクリエーションを楽しむ子どもたち】

初めて出会う参加者は、とても緊張した面持ちでしたが、レクリエーションを通して少しずつ和やかな雰囲気になりました。時折、笑い声なども聞かれ、マスク越しに満面の笑みがこぼれるような場面もありました。



#### 【嬉しそうにTシャツを手にする子どもたち】

気持ちがほぐれたところで、藍染めに挑戦しました。参加者全員で、藍染めのオリジナルTシャツを作りました。お揃いのTシャツを作ること、参加者同士の仲間意識や所属感を高めることが活動のねらいです。

自作のTシャツを誇らしげに見せる子どもたちからは、早くこのTシャツを着て、みんなと活動したいという感想が聞かれました。

#### ひとつべ2 「100の笑顔制作」 ～達成感や自己肯定感を味わう～



#### 【「100の笑顔」と参加者の皆さん】

ひとつべ2では、「100の笑顔」を制作しました。100枚の笑顔の似顔絵を描き、パネルに貼り付け一つの作品に仕上げるといった活動です。

新型コロナウイルスの影響により、マスク着用が日常になり、表情が分かりにくい中で、「せめて絵で笑顔を届けよう」ということが活動の趣旨です。

100枚の絵を仕上げることで、子どもたちに達成感を味わわせるとともに、作品を見た人が笑顔になる姿を子どもたちにイメージさせることで、自己肯定感を高めるようにしました。

参加者からは、「100枚の笑顔の似顔絵が描き上がった時には達成感がありました。」「久しぶりに我が子の顔をじっくりと見ました。楽しい時間を過ごすことができました。」などの感想が聞かれました。

#### 【「みんなひとつべ！」のこれから

本事業に参加した子どもたちが、今後も本所の主催事業に参加したり、お手伝いをしたりできるよう、様々な活動を通して繋がりをもち続けていきたいと考えています。

子どもたちにとって、南薩少年自然の家が「心の居場所」の一つとして選択してもらえたらと考えています。

「遊びに来たよ！」「おかえり。」そんなやりとりができる日を心待ちにしています。